

既設側溝のリニューアル工法

2001年11月に国土交通省が制定した「道路の移動円滑化整備ガイドライン」では、車いすの利用者などにも配慮し、歩道の車道からの高さを標準で5cmと定めている。現状では車道からの高さが15cmの歩道が多いため、歩道の高さを切り下げる工事が各地で行

われている。その際、歩道わきの側溝の高さも調整する必要が生じる。W²R工法はこうした工事で採用できる。

施工手順は、まず既設側溝のふたを取り除く。次にW²Rカッターにより、側溝の内部から側溝の上部を切断し、取り除く。最後に切断面の上にW²R側溝

ふたと呼ばれるプレキャスト製のふたを架ける。

切断できる側溝のコンクリートの厚さは20cm

以下。側溝そのものを傷めず、隣接する民地の塀などにも影響を与えずに切断できる。

同工法では1日当たり6～30m程度の切断が可能で現場の条件によっても異なるが長さ10m程度の側溝の場合、1日で工事を終えて開放できる。

既設側溝のふたにがたつきが生じた際の補修工事にも使える工法だ。

お問合せ先

W²R工法協会

事務局 日本興業(株)

〒761-0821 香川県木田郡三木町鹿庭乙610

TEL. 087-899-1180 FAX. 087-899-0746

E-mail info@w2r-jp.com

URL <http://www.w2r-jp.com/>



W²R工法による改良前(写真左)と改良後(同右)の側溝